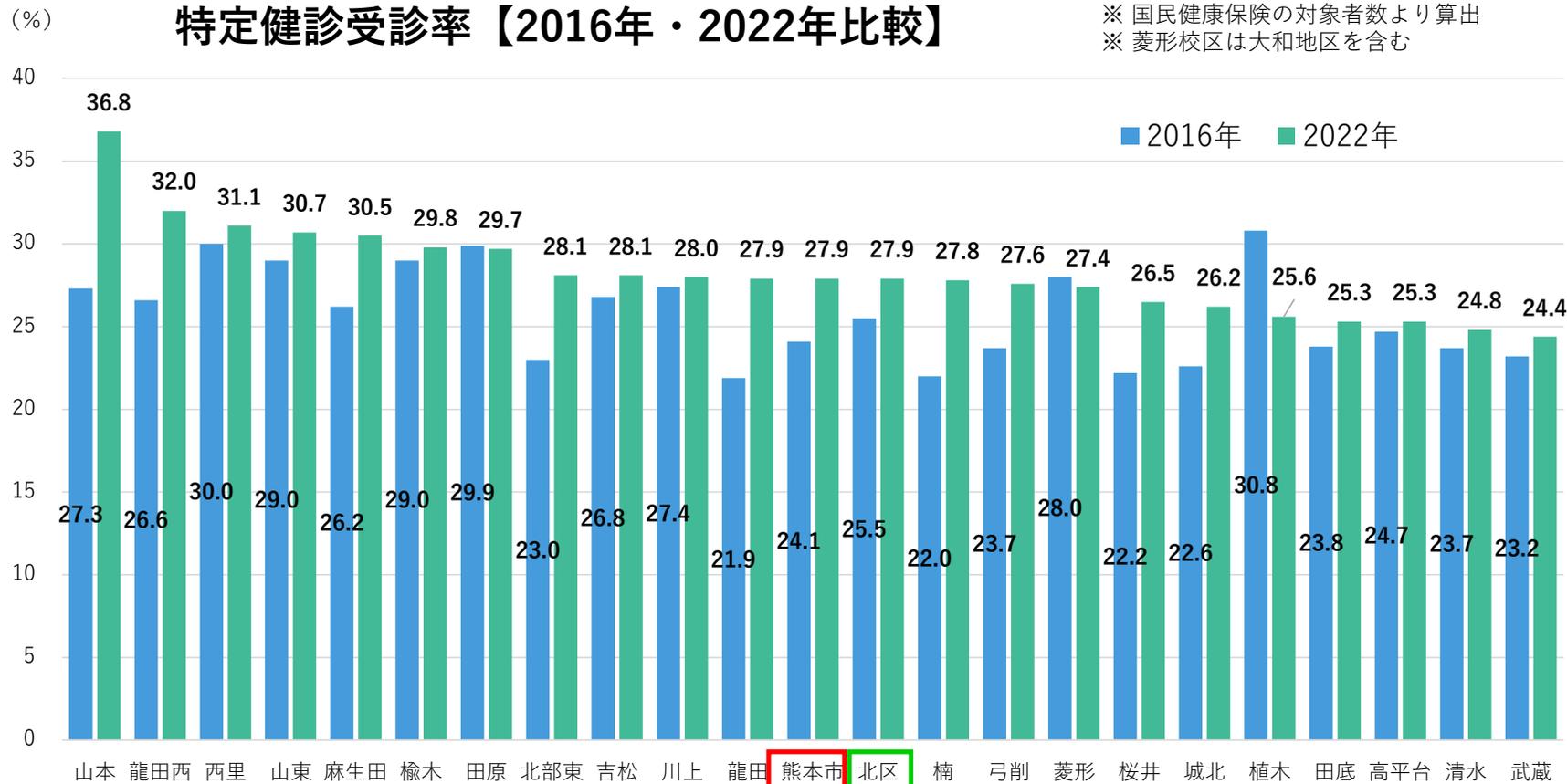


特定健診受診率【2016年・2022年比較】

※ 国民健康保険の対象者数より算出
 ※ 菱形校区は大和地区を含む



《特定健診》

2008年4月から始まった40歳～74歳までの公的医療保険加入者全員を対象とした保健制度。

生活習慣病の予防のために、メタボリックシンドロームに着目した健診。



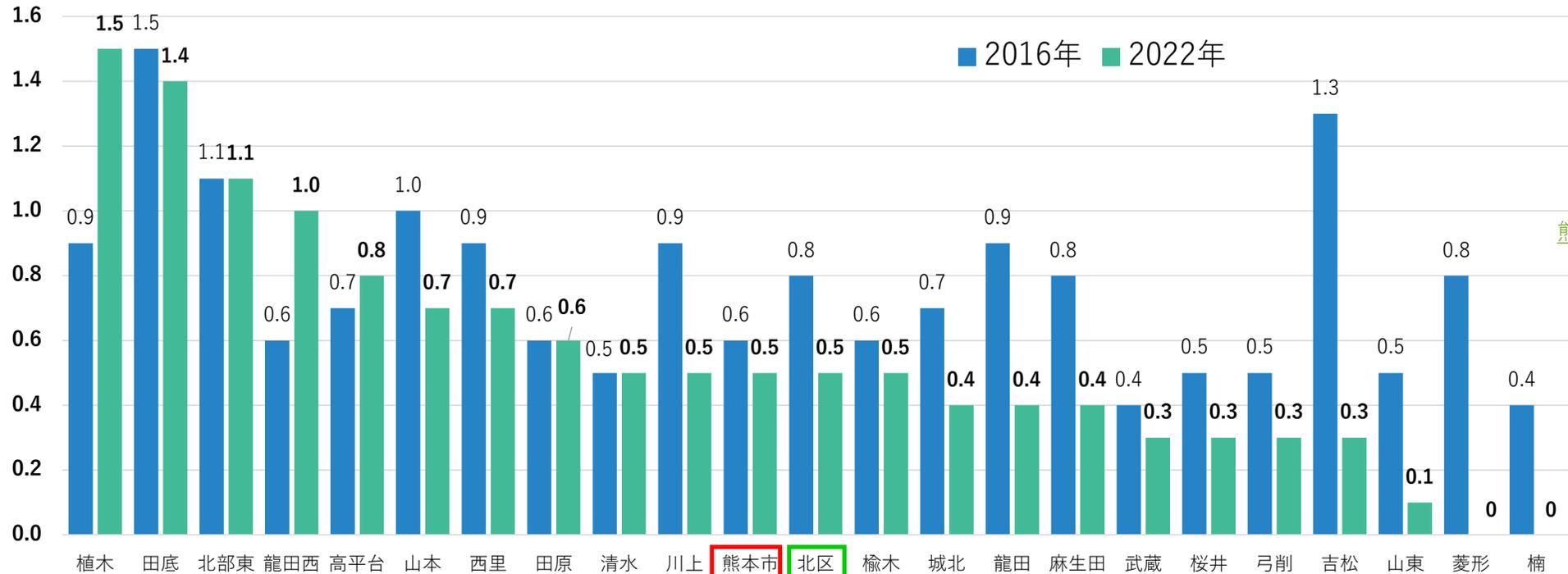
[熊本市ホームページ](#)
[校区健康カルテ](#)

- ・ 2016年に比べて、2022年はほとんどの校区で受診率が高くなっている。
- ・ 今後も継続して受診を呼びかけていく必要がある。

(本)

う歯（むし歯）数平均（小学6年生）

※ 小学6年生を対象の学校健診調査

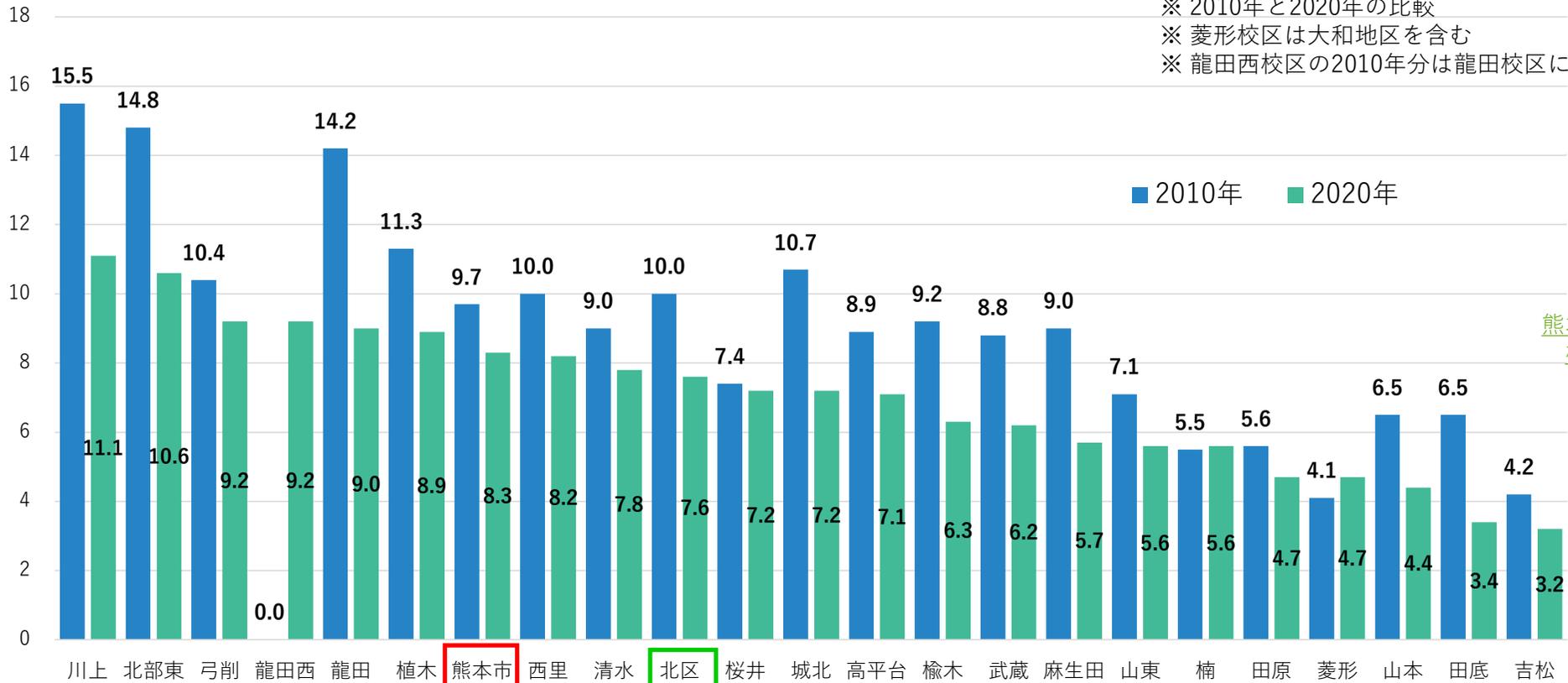


熊本市ホームページ
校区健康カルテ

- ・熊本市全体平均よりもむし歯の多い校区が9校区（21校区中）
- ・6年前よりむし歯が減っている校区は17校区。増えている校区は3校区。
北区全体の平均は下がっている。

出生率【2010年・2020年比較】

(%)



※ 人口1,000人あたりの出生率

※ 2010年と2020年の比較

※ 菱形校区は大和地区を含む

※ 龍田西校区の2010年分は龍田校区に含む



熊本市ホームページ
校区健康カルテ

- ・ 10年前に比べて、出生率が上がった校区は2校区。
- ・ 年によって増減はあるが、全体的に出生率は減少傾向にある。

規則正しい生活習慣の割合（1歳半と3歳）

※ 2022年度幼児健診問診票より
 ※ 菱形校区は大和地区を含む



[熊本市ホームページ](#)
[校区健康カルテ](#)

（％）

100

90

80

70

60

50

40

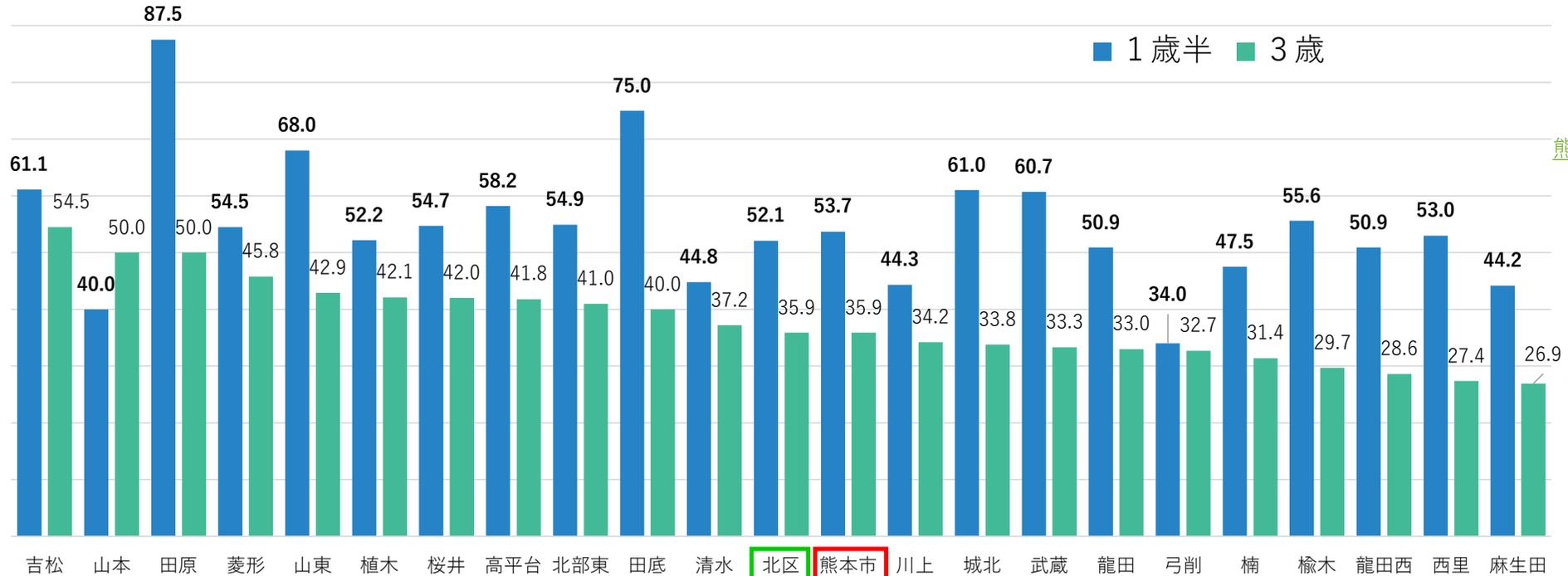
30

20

10

0

■ 1歳半 ■ 3歳



【規則正しい生活習慣】

夜21時台までに就寝、朝8時台までに起床、毎日の朝食摂取、TV視聴時間が2時間未満全て達成している割合。

- ・ 1歳半に比べて3歳の方が規則正しい生活習慣ができている割合が低い校区が多い。
- ・ 3歳時点で熊本市平均より割合が高い校区は11校区ある。